

琉球大学学術リポジトリ

リュウキュウチクの一銹菌(資料)(林学科)

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学農学部 公開日: 2008-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 大宜見, 朝栄, Ogimi, Choei メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/4444

リュウキュウチクの一銹菌(資料)

大宜見 朝 栄*

Choei OGIMI : Notes on a rust fungus on the
Byukyu-chiku (*Pleioblastus linearis* Nakai)

I 緒 言

平塚直秀, 島袋俊一等の琉球列島における銹菌類の分布と種類についての論文等の中, リュウキュウチクの銹菌としては, *Puccinia kusanoi* Dietel 1種の記載があるのみである。

平塚直秀, 平塚利子等は, 日本および琉球列島所産のイネ科植物に寄生する銹菌についての報文等の中, 本州, 四国, 九州に生育する約10種の竹類に寄生する銹菌として *Stereostратum corticioides* (Berk. et Br.) Magnusについて記載しているが, 本菌の琉球列島所産竹類の寄生については, 全然ふれていない。

筆者は, 1936年3月, 琉球大学農学部附属演習林(沖縄本島国頭村字与那)内において, 山中に広く自生しているリュウキュウチクの竹桿表面に寄生する銹菌として *Stereostратum corticioides* (Berk. et Br.) Magnus の冬胞子堆を発見した。本菌については, 1969年3月再度, 観察した。ただし夏胞子堆については未発見である。1970年から現在まで健全なリュウキュウチクが見受けられないほどの甚大な開花病に見舞われて, 殆んどの生竹が枯死したために本菌の冬胞子堆形成も観察できなかつた。因みに本菌は, 日本本土では, カンチク, ダイサンチク, メダケ, ナリヒラダケ, ヤシヤダケ, マダケ, キンメイチク, モウソウチク等を寄主とすることが知られており, これらの竹類に赤衣病(朱病, 竹尊病)を起す病原菌として知られている。

II 菌 の 形 態

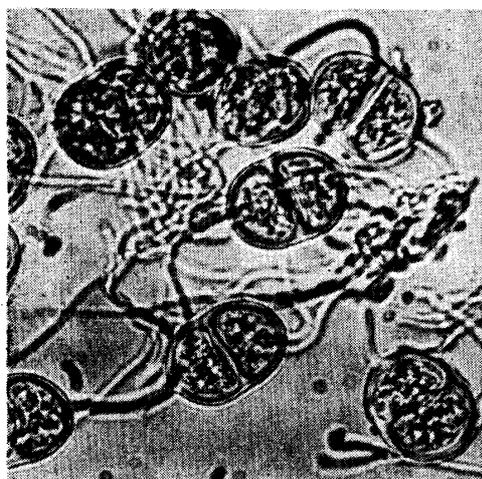
竹桿表面に皮革質ピロード状, 淡黄褐色の冬胞子堆が形成される (Fig.1), 冬胞子堆の一部を針でとり検鏡すると, 球形~広楕円形で隔膜に仕切られた2細胞よりなり長い柄をもった冬胞子が多数観察される (Fig.2)。冬胞子の大きさ $29 \sim 40 \times 24 \sim 29 \mu$, 隔膜 $2 \sim 2.7 \mu$ 。

* 琉球大学農学部林学科



冬 胞 子 堆

Fig. 1. Teleutosori of *Stereostromatum corticioides* (Berk. et Br.) Magnus on *Pleioblastus linearis* Nakai



冬 胞 子 900倍

Fig. 2. Teleutospores of *Stereostromatum corticioides* (Berk. et Br.) Magnus $\times 900$

III 摘 要

琉球大学農学部附属演習林内（沖縄県国頭村字与那在）に自生するリュウキュウチクの銹菌 *Stereostromatum corticioides* (Berk. et Br.) Magnus の冬胞子堆を発見した（1966年3月，1969年3月）。本菌は，こゝに初めて，沖縄より記録されるものである。ただし本菌の接種試験は未だ実施していない。

本文の校閲を辱うした菌草研究所長平塚直秀博士に衷心より御礼申し上げる。

Summary

The author found teleutosori of *Stereostromatum corticioides* (Berk. et Br.) Magnus of on wild *Pleioblastus linearis* Nakai (Ryukyu-chiku), March 1966 & 1969 in the Demonstration forest of the Division of Agriculture, University of the Ryukyus (Yona, Kunigami-son, Okinawa).

This may be the first case to find *Stereostromatum corticioides* (Berk. et Br.) Magnus from the Ryukyu-islands.

参 考 文 献

1. 伊藤一雄 1968 図説樹病診断法 初版 53~54 東京 農林出版
2. 伊藤誠哉 1950 日本菌類誌 2(3): 18 東京 養賢堂

3. 平塚直秀, 島袋俊一 1954 琉球諸島産銹菌類に関する研究 琉球大学農学部学術報告, 1 : 32
4. 平塚利子 1958 南九州および琉球列島所産イネ科植物に寄生する銹菌の種類 琉球大学農家政工学部学術報告, 5 : 29~30
5. 平塚直秀 1960 日本および琉球列島所産銹菌類目録 琉球大学農家政工学部学術報告 7 : 220
6. 島袋俊一 1961 琉球列島におけるサビ菌の分布と種類に関する考察 琉球大学農家政工学部学術報告, 8 : 94